

葛飾区SDGs宣言書

宣言日

2022年

11月

13日

事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
全国の三味線製作・修理技術者を擁する保存会の本部を葛飾区に設置することで、三味線製作の若手人材の育成や用具・原材料の確保に向けた持続的な取り組みを地元で実施し、その活動を内外に発信することで葛飾区の産業振興と観光業の促進も寄与する。		
事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
三味線製作・修理の産地として葛飾区をブランド化し、ヒト・モノ・カネが葛飾区に還流し、危機に瀕している製作技術の復興を期す。特に若手人材の育成は技術保存上の喫緊の課題であり、より多くの有望な人材が葛飾区に集まり、育っていくための各種活動を展開する。		
目指すSDGsのゴール（複数選択可）		
		
		
		
		
		
		
目標に関連する取組内容等		
ゴール	これまでの取組内容	2022年12月31日までの取組目標
4	新設のため、活動実績なし。	葛飾区に若手の製作・修理技術者を育成するための施設を用意し、プログラムを開発する。同時に、葛飾区の児童を中心に、三味線製作の面白さを伝え、三味線文化の豊かさを伝える機会を設けていく。
8	新設のため、活動実績なし。	三味線製作の産地としての葛飾区のブランドを高め、国の内外から三味線に関心のある観光客が多く訪れるように情報発信や多様な諸団体等との関係を構築する。
11	令和4年5月に本保存会を設立。	葛飾区民が三味線文化を愛し、地元の伝統文化・伝統工芸としての理解と誇りを持ってもらえるよう様々な活動を展開したい。

1	事業者等の名称	三味線製作修理技術保存会	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業種	14, その他	
3	従業員（構成員）数	22	
4	代表者 職・氏名	職名	理事長
		氏名	河野 公昭

5	所在地	〒	124-0014
		東京都葛飾区東四つ木1丁目7番2号	
6	ホームページURL		